

2026年6月27日  
SBI DERIVATIVES DAY 2026

# 米国に学ぶ オプション活用と カバード・コール ETF

～ オプション戦略を ETF で活用する時代へ ～

GLOBAL ✕



# 本日のスピーカー：志村 暢彦 氏

## 略歴

- ・ 信金中央金庫
- ・ ニッセイアセットマネジメント
- ・ ニッセイ・シュローダーズ・アセットマネジメント（ロンドン）
- ・ 現在 スカイ インベストメント マネージャーズ代表、スタンフォード大学客員研究員・フェロー

## メディア出演

モーニングサテライト（テレ東）、日経CNBC、ラジオNIKKEI など多数

## 著書

『個人投資家もマネできる 世界の富裕層がお金を増やしている方法』（ダイヤモンド社）



モーニングサテライト



NIKKEI NEWS NEXT



日経CNBC



# 国内唯一のETF専門資産運用会社 “グローバルX”



## 革新的ETFのパイオニア



**GLOBAL X**

ETF専門資産運用会社



**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

国内有数の大手資産運用会社

**大和証券グループ本社**

Daiwa Securities Group Inc.



**GLOBAL X**

Japan

独自の指数に基づく革新的なETF



東証ETF 新規上場本数 5年連続 No.1\*

\*2021年から2025年の5年間



## 豊富なラインアップ

国内で東証ETF 71本・米国ETF 55本を提供



### 成長テーマ

新しい経済トレンドなどの投資機会を提供

例) 半導体  
AI・ビッグデータ  
防衛テック  
など



### インカム

利回りの向上やインカム源の多様化を提供

例) カバード・コール  
高配当株、  
優先証券 など



### コア

ポートフォリオ内で中核な役割を果たす

例) グローバルリーダー  
USテック  
チャイナテック  
など



### コモディティ

資源に関連する銘柄に投資

例) ウラニウム  
メタルビジネス  
ゴールド  
など



### インターナショナル

単一国への投資機会を提供

例) ドイツDAX など

(注) ETF本数は2026年6月15日時点

# なぜ今、資産形成に「オプション」を考えるべき？

## 主要指数のパフォーマンス（2022年初 = 100）



**指数で値動きの差が大きい  
(2022年の下落 → その後のAI相場での上昇)**

## 2026年末までの米政策金利予想

時点	利上げ・利下げ見通し (市場予想)
2026年3月	年内2回の利下げをほぼ織り込み
2026年4月	年内1回の利下げ 26%
2026年5月	据え置き 95%
2026年6月	年内1回の利上げ 69%

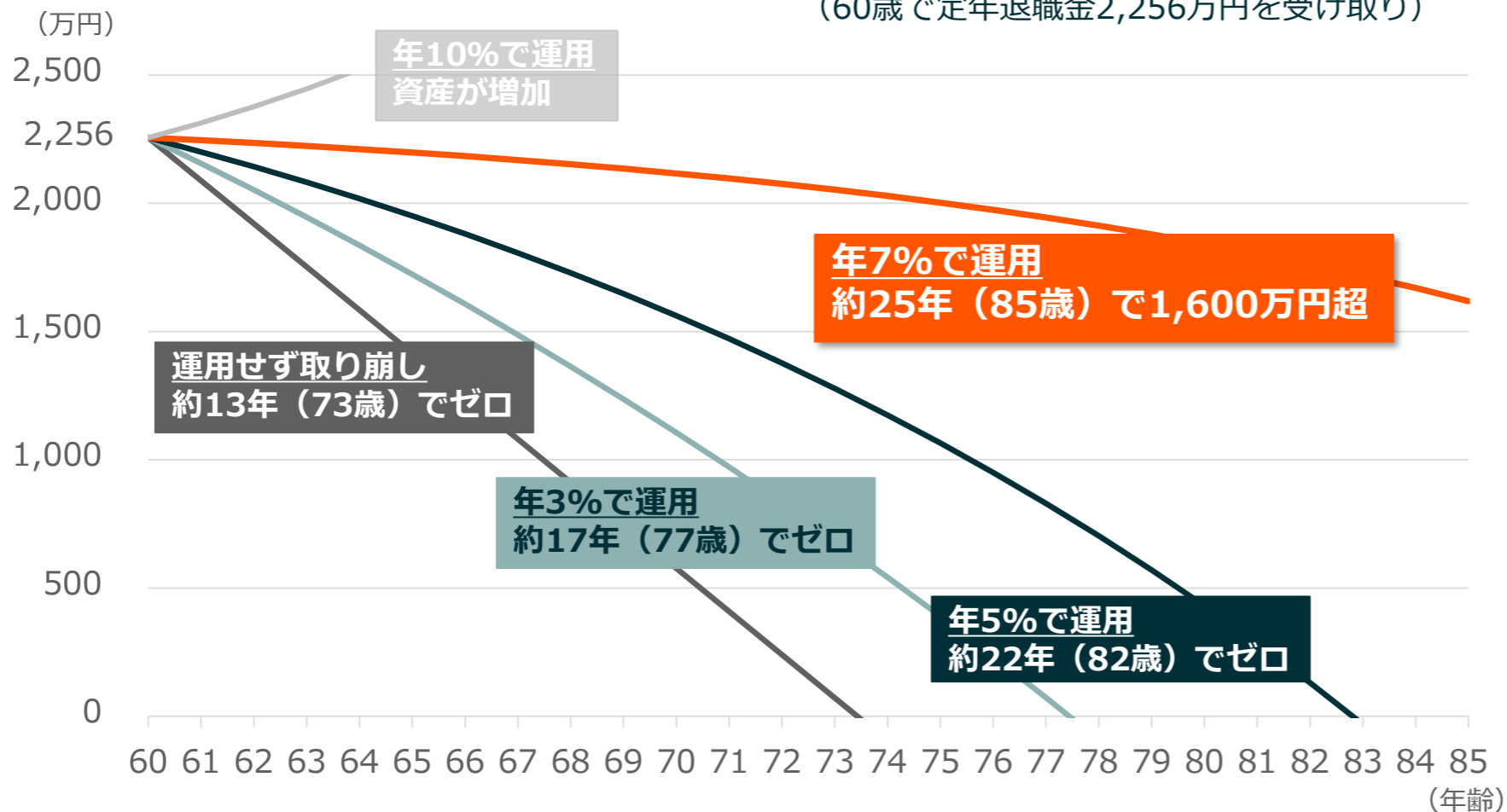
**各指数の上昇が続く中、  
米政策金利の引き上げ見通しが高まる**

※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を示唆・保証するものではありません。  
(注) 期間は2022年1月4日から2026年6月12日の日次、起点を100として指数化。プライスリターン、現地通貨ベース (出所) BloombergよりGlobal X Japan作成

(注) 月初時点における市場予想 (フェデラル・ファンド金利先物)  
(出所) BloombergよりGlobal X Japan作成

# 人生100年時代は「資産寿命」が重要

夫婦2人で“ゆとりある生活”に不足する資金（毎月14万円）を取り崩した場合のシミュレーション  
 (60歳で定年退職金2,256万円を受け取り)



前提	金額
ゆとりある生活費	毎月 36万円
公的年金等収入	毎月 22万円
<b>取り崩し額</b>	<b>毎月 14万円</b>

※あくまで各種データから算出したシミュレーションです。手数料や税金等は考慮していません。(出所) 日本経済団体連合会「2018年9月度退職金・年金に関する実態調査結果」、公益財団法人生命保険文化センター「令和元年度生活保障に関する調査」、総務省統計局「2018年度家計調査年報(家計収支編)」、BloombergよりGlobal X Japan作成

**退職金を約7%以上で運用すれば人生100年時代も心強い**

# 皆さんは、どの資産で人生100年時代を乗りこえる？

				
資 産	株 式	債 券	REIT (不動産投資信託)	オプション (カバード・コール戦略)
インカム	配 当	利 息	分 配	オプション・ プレミアム
性 質	企業の収益	借入金の返済	不動産の賃料	株価の変動性

※代表的な資産クラスと主な原資を示しており、すべてを網羅しているわけではありません。

## 価格変動が大きい時代に、オプションを収益源に

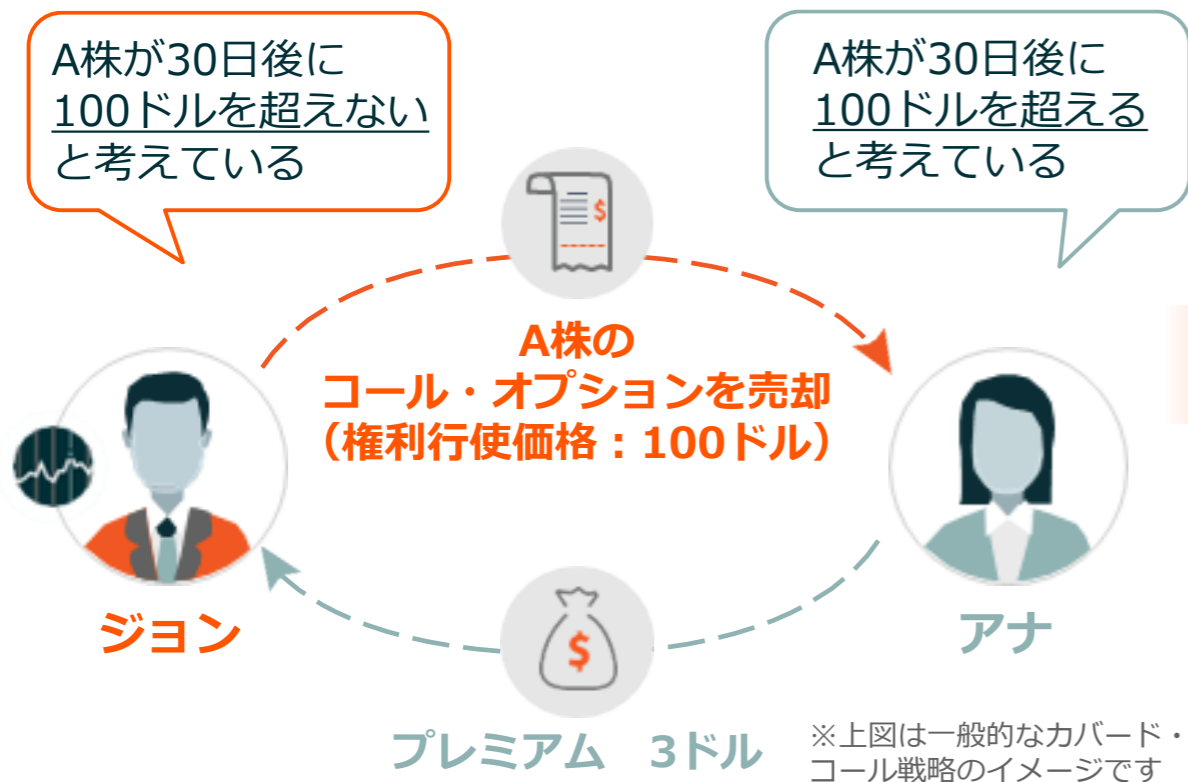
# カバード・コール戦略とは？

**コール・オプション** 株式をあらかじめ定められた価格「権利行使価格」で買う権利

**カバード・コール戦略** 特定の株式を保有しつつ、コール・オプションを売る投資戦略

## 【具体例】

ジョンは現物株Aを保有（現在価格100ドル）



コール・オプションを売買した結果

A株の市場価格	ジョン	アナ
<p>↗ 上昇</p> <p>105ドル (&gt; 権利行使価格)</p>	<p>プレミアム (3ドル) + 100ドル = 103ドル</p> <p>値上がり益をすべて取れない</p>	<p>権利を行使 現物株Aを 100ドルで取得</p>
<p>→ 横ばい</p> <p>100ドル (= 権利行使価格)</p>	<p>プレミアム (3ドル) + 100ドル = 103ドル</p>	<p>権利を行使or放棄 (どちらでも収益に影響なし)</p>
<p>↘ 下落</p> <p>95ドル (&lt; 権利行使価格)</p>	<p>プレミアム (3ドル) + 95ドル = 98ドル</p>	<p>権利を放棄 (ジョンから買うより、 市場で買ったほうが安い)</p>

# オプション取引のイメージ

## 日経225オプション価格情報

最終更新時刻 2026/06/16 14:32

参考価格情報	現在値	前日比	騰落率	HV
日経平均株価 (日経225)	69,587.52 (06/16 14:32)	+270.02	+0.39%	33.67%
日経225先物 (26年09月限)	69,720 (06/16 14:32)	+320	+0.46%	36.40%

7月限月				8月限月				9月限月			
取引日	2026/06/16	取引最終日	2026/07/09								

オプション価格計算ツール

リスク指標の見方はこちら

CALL								権利行使	PUT							
清算値 06/15	建玉残	取引高	売気配IV 買気配IV	売気配(数量) 買気配(数量)	IV	前日比	現在値	価格	現在値	前日比	IV	売気配(数量) 買気配(数量)	売気配IV 買気配IV	取引高	建玉残	清算値 06/15
			28.11%	1,000 (2)			06/16 14:20					2,710 (2)	28.04%			
1,790	16	1	28.41% 28.20%	1,725 (1) 1,710 (3)	30.41%	-125 -6.51%	1,795 06/16 09:22	70,250	-	-	-	2,375 (1) 2,350 (1)	28.48% 28.13%	-	-	2,835
1,850	-	1	28.55% 28.27%	1,790 (2) 1,770 (3)	28.82%	-	1,835 06/16 14:26	70,125	-	-	-	2,310 (1) 2,285 (1)	28.55% 28.20%	-	-	2,770
1,880	2,006	153	28.60% 28.32%	1,850 (3) 1,830 (3)	28.58%	-5 -0.27%	1,875 06/16 14:26	70,000	2,280 06/16 12:53	-370 -13.96%	29.13%	2,245 (1) 2,225 (2)	28.60% 28.32%	9	103	2,650
1,970	1	1	28.71% 28.43%	1,915 (2) 1,895 (2)	28.96%	-	1,960 06/16 14:26	69,875	-	-	-	2,185 (1) 2,160 (1)	28.71% 28.36%	-	24	2,640
2,025	3	9	28.87% 28.52%	1,985 (2) 1,960 (2)	29.20%	-265 -12.71%	1,820 06/16 10:23	69,750	2,080 06/16 14:27	-415 -16.63%	28.48%	2,125 (3) 2,100 (1)	28.80% 28.45%	28	26	2,570
2,090	1	-	28.94% 28.59%	2,050 (2) 2,025 (2)	-	-	-	ATM 69,625	-	-	-	2,065 (2) 2,025 (2)	28.87% 28.31%	-	24	2,510
2,155	357	12	29.07% 28.65%	2,120 (2) 2,090 (2)	29.32%	-165 -7.48%	2,040 06/16 12:27	69,500	1,965 06/16 14:27	-415 -17.44%	28.67%	2,010 (6) 1,990 (2)	29.00% 28.72%	20	128	2,380
2,220	1	2	29.18% 28.75%	2,190 (2) 2,160 (2)	29.52%	-	2,015 06/16 11:06	69,375	-	-	-	1,955 (3) 1,930 (1)	29.11% 28.75%	-	-	2,390
2,280	4	-	29.27% 28.85%	2,260 (2) 2,230 (2)	-	-	-	69,250	1,860 06/16 14:27	-375 -16.78%	28.92%	1,900 (2) 1,875 (1)	29.20% 28.85%	7	98	2,320

- 権利行使の期日と価格が決まったオプションを取引
- 株と同じように取引所で売買される
- 株と同様に毎日価格が変わる

(出所) 日本取引所グループHP 日経225オプション価格情報

# カバード・コール戦略の要：オプション・プレミアム

## ■ オプション・プレミアムとは？

### プレミアム（価値）

= ①本質的価値 + ②時間的価値

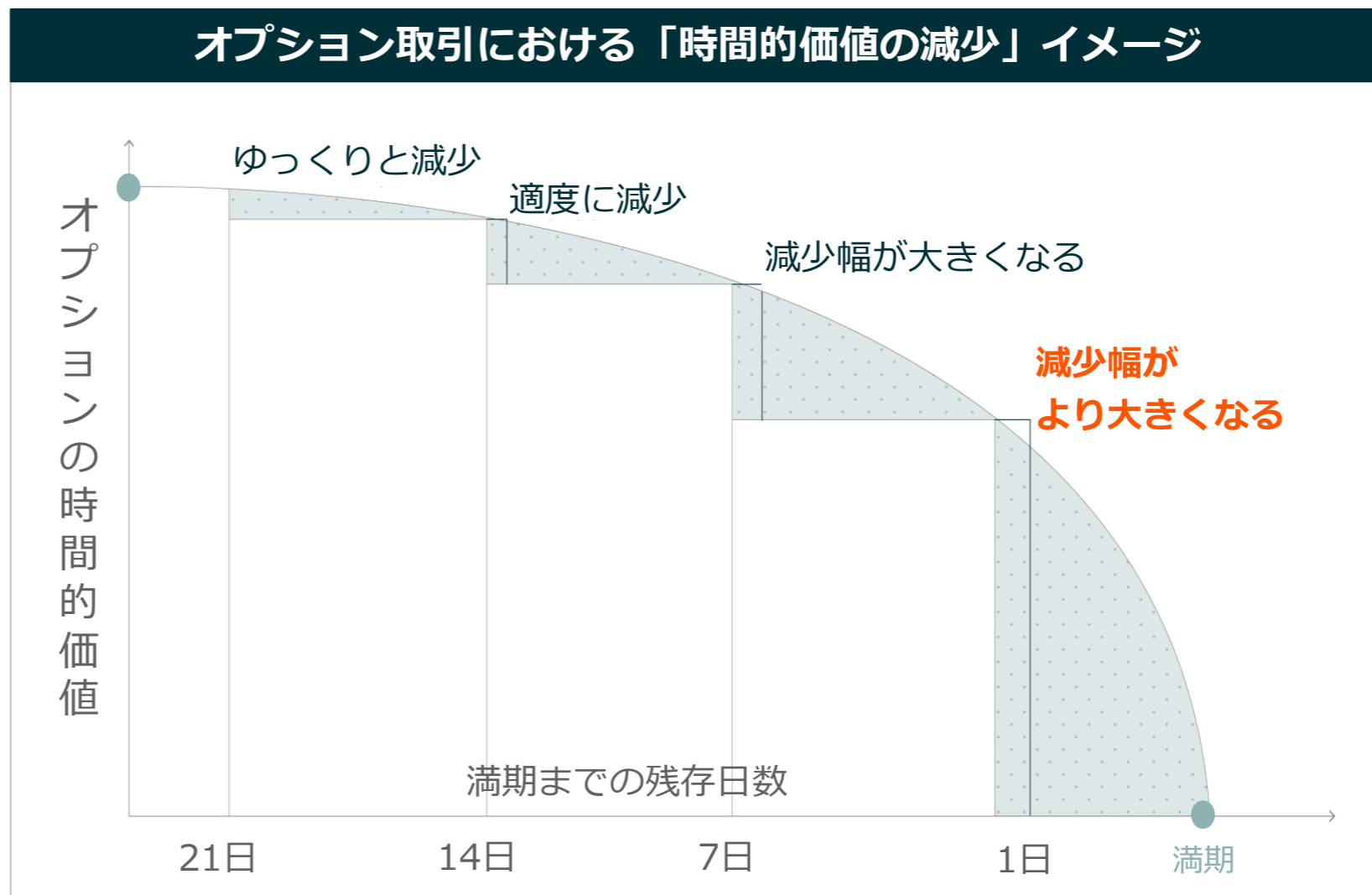
#### ①本質的価値

- ・ オプションがその時点で実際に持っている価値
- ・ 原資産価格と権利行使価格の水準で変化

#### ②時間的価値

- ・ 将来の価格変動に対する期待感
- ・ 主に満期までの残存日数によって変化
- ・ 満期日が近づくほど価値が急減

**時間的価値の減少（θ：セータ）は  
売り手にとってはプラス**



※上記はイメージです。

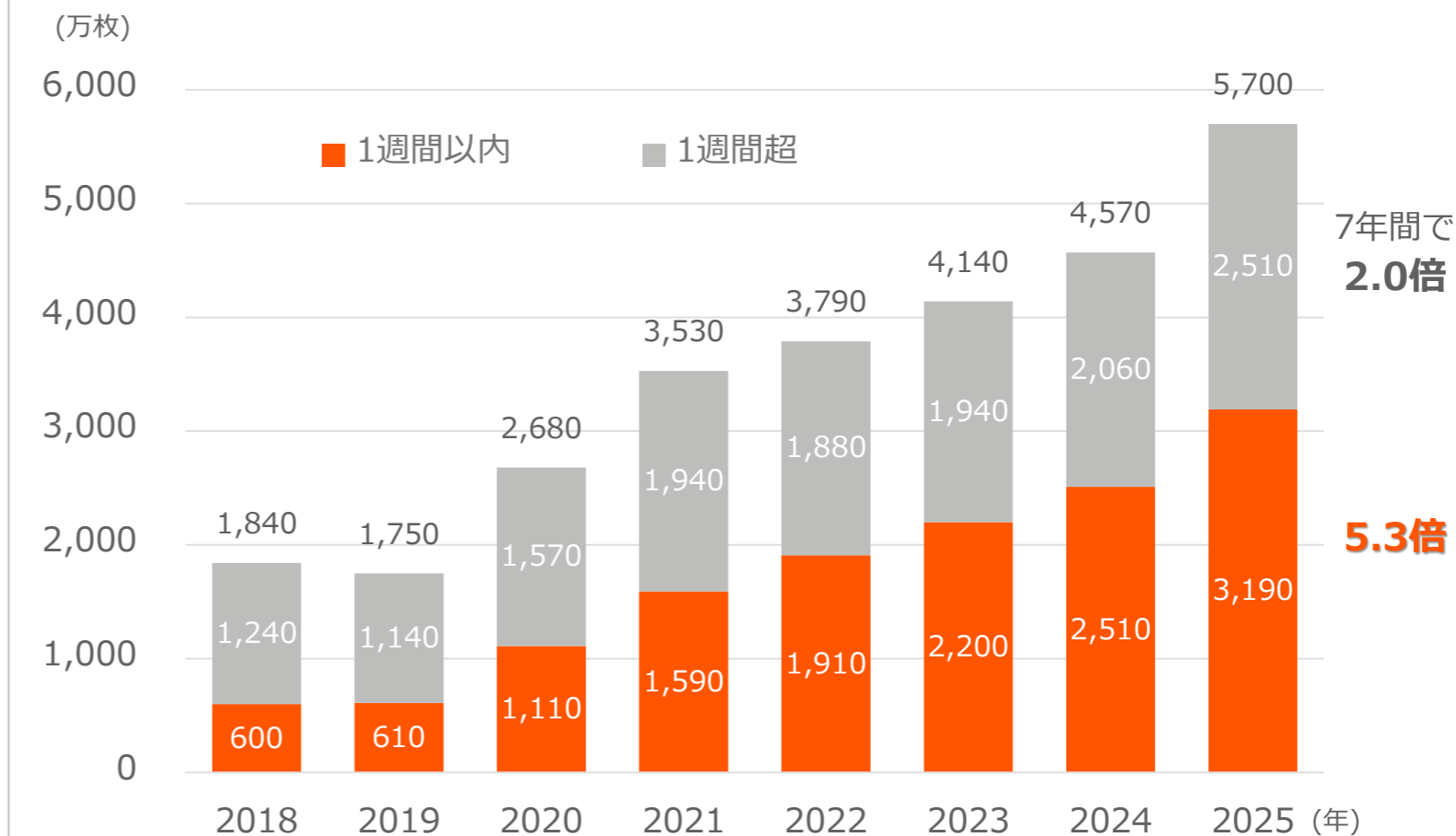
# 米国ではオプション取引の短期化が進展

## ■ デイリー・オプションとは？

- 満期日が当日（0DTE）または翌営業日（1DTE）のオプションを指す
- 月曜日から金曜日まで、全営業日で取引可
- 近年、オプション取引の短期化が進展

▼  
デイリー・オプションの  
存在感が高まる

## 米国オプションの1日平均取引高（満期別）



(注) 期間は2018年から2025年、年次（出所）Cboe Global MarketsよりGlobal X Japan作成

# カバード・コール戦略の違い マンスリー型とデイリー型

ポイント	従来：マンスリー	進化系：デイリー
分配・キャッシュフローの性格 (ETF視点)	分配は安定しやすいが上値限定	分配はブレやすいが参加度は高め
1回・月間のプレミアム水準	大きい × 低回転	小さい × 高回転
満期までの時間とθ (セータ)	θの進行は緩やか	θが最大のゾーンを毎日取得
上昇局面への参加度 (アップサイド・キャップ)	1カ月分まとめて“フタ”	毎日ストライクをリセット
満期リスクの集中度・ロールオーバー	満期前後に集中 / 月1回ロール	約20営業日に分散 / 日次ロール
ボラティリティ環境との相性	中期ボラ水準を反映	短期ボラのスパイクを収穫

※主な違いでありすべてを網羅しているわけではありません

**デイリー型は「プレミアムを小さく稼ぎ」、満期日のマーケットに依存しにくい**

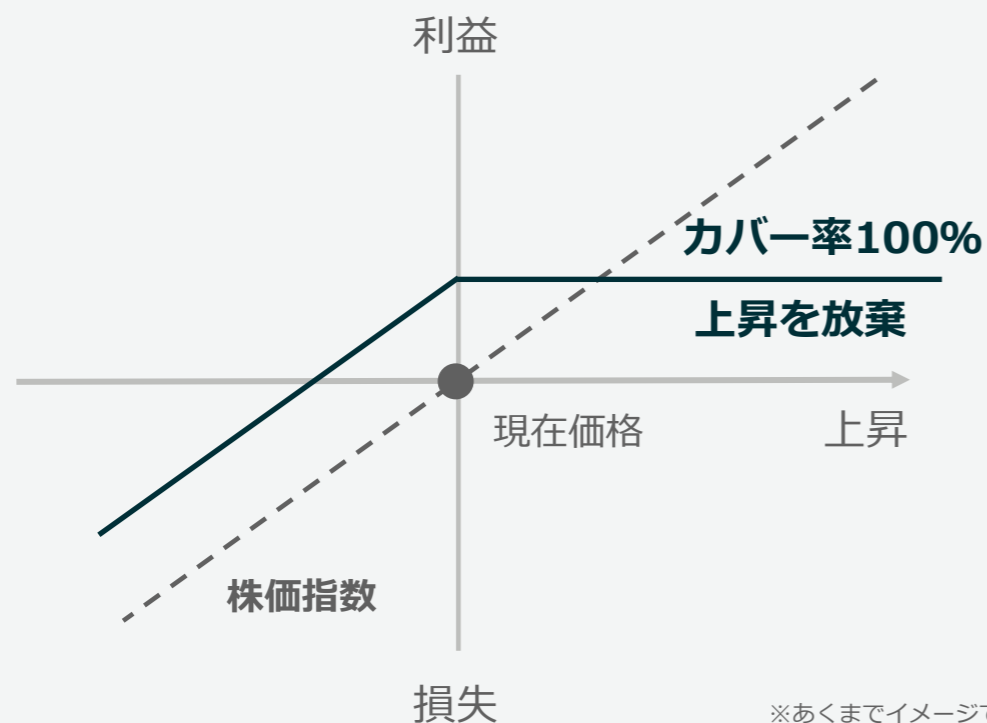
# “高利回り”と“値上がり”の両立へ 従来型カバード・コールとの違い

## 従来型のカバード・コール戦略

### 高い利回り&上値は放棄

獲得できるプレミアムの大きさを重視

- コール・オプションの売却 (ATM) は月に1回
- 資産の大部分でコールを売却 (カバー率100%)



※あくまでイメージです

### ポイント

### 戦略

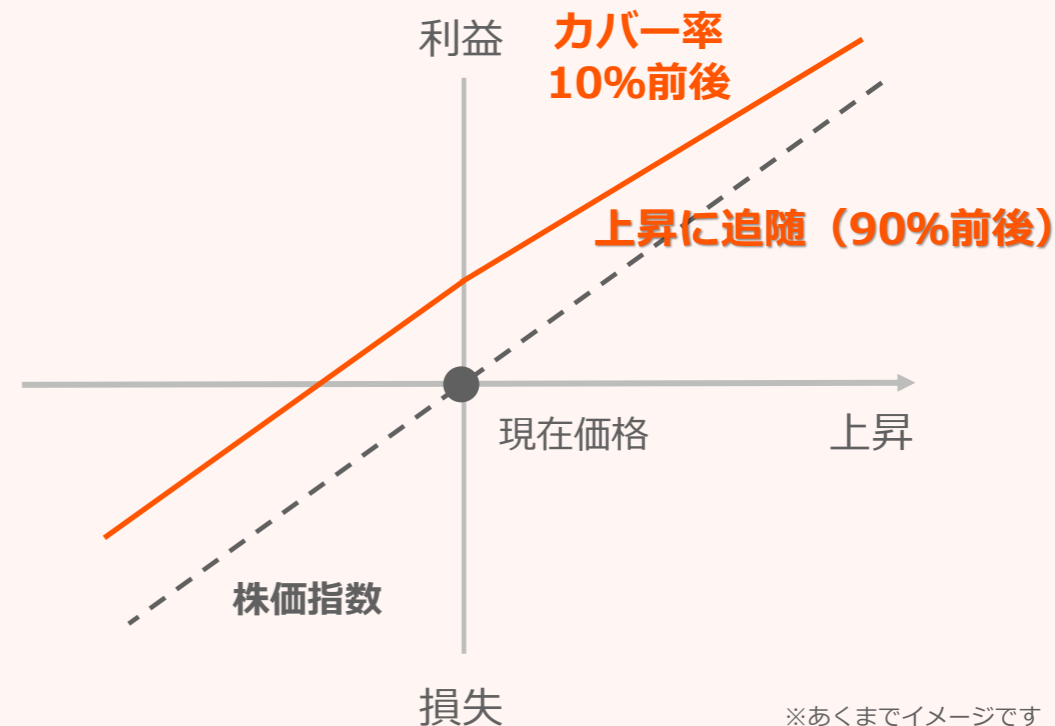
### 損益イメージ

## 進化系のカバード・コール戦略

### 高い利回り&値上がり追求

オプション・プレミアムの獲得目標を設定

- 日々、コール・オプションを売却 (ATM)
- コール売却は一部に限定 (カバー率10%前後)



※あくまでイメージです

# オプション・プレミアム収益（月次利回り）

## ATMで売却・カバー率100%の場合

期間	マンスリー（従来）	デイリー（進化系）	
		1日平均	月間
2025年9月	1.99%	0.49%	<b>10.35%</b>
2025年10月	3.38%	0.68%	<b>15.74%</b>
2025年11月	3.86%	0.68%	<b>12.96%</b>
2025年12月	2.14%	0.41%	<b>9.06%</b>
2026年 1月	2.32%	0.51%	<b>10.12%</b>
2026年 2月	2.21%	0.60%	<b>11.41%</b>
2026年 3月	2.91%	0.64%	<b>14.11%</b>
2026年 4月	2.18%	0.98%	<b>20.49%</b>
2026年 5月	2.93%	0.84%	<b>16.79%</b>

**デイリーは毎営業日オプションを売却し、リターンを積み上げ**

※将来のオプション・プレミアムの獲得を保証するものではありません。

（注）マンスリーはQYLDが毎月第3金曜日に獲得した値、デイリーは当ETFの投資対象ETFが毎営業日獲得した値からカバー率100%の場合に想定される値（出所）Global X U.S.、Mirae AssetよりGlobal X Japan

# 個人投資家にとっては「ETF」が現実的な選択肢

項目	自分でオプション取引	グローバルXの カバード・コール ETF
難易度	比較的高い（投資家自身で管理）	低い（株式取引と同様）
売買単位	100株単位・大型ロット必要	1口から（数千円～）
自由度	戦略を細かく設計可能	戦略は固定（運用会社が提供する戦略に限る）
コスト	売買手数料 + ビッドアスク	株式の売買手数料 + 運用管理費用
税金処理	雑所得（先物オプション税制）	譲渡所得・配当所得（株式と同様）
メンテナンス	毎月／毎日のロールを自己管理	自動（運用会社がETF内で実施）

※詳細な税制は税専門家にご確認されることをおすすめします（出所）各種資料よりGlobal X Japan作成

# グローバルX NASDAQ100・ デイリー・カバード・コール ETF 563A

「利回りか成長」もう迷わない。日本初のデイリー・カバード・コールETF、誕生



**対象指数** : Nasdaq-100 Daily Covered Call Target Premium 15% Index (配当込み、円換算)

**ポイント** : ① **約15%の高い利回り** ⇒ 年率15%程度の利回りを目指して、毎営業日、翌営業日が満期のオプションを売却  
② **NASDAQ100指数の上昇に追随** ⇒ カバー率が10%前後となるため上昇にも概ね追随

## カバコ戦略における期待利回り・特徴が決まる要素

### 原資産のボラティリティ

✓ NASDAQ100指数、S&P500指数、債券 など

### コール・オプションの残存期間

✓ 1か月、1週間、1日、0日 など

### コール・オプションの権利行使価格(ストライク)

✓ ATM、ITM、OTM

### 原資産部分のカバー率

✓ 100%、50%、機動的 など

## 当ETFの設計

**NASDAQ100指数**

**デイリー・オプション (1DTE : 1日)**

**ATM (アット・ザ・マネー)**

**10%前後 (プレミアム収入 年率15%から逆算)**

(注) 主な要素を記載しており、すべてを網羅しているわけではありません。

# カバー率が低位になることで値上がり益を確保

## ■ カバー率とは？

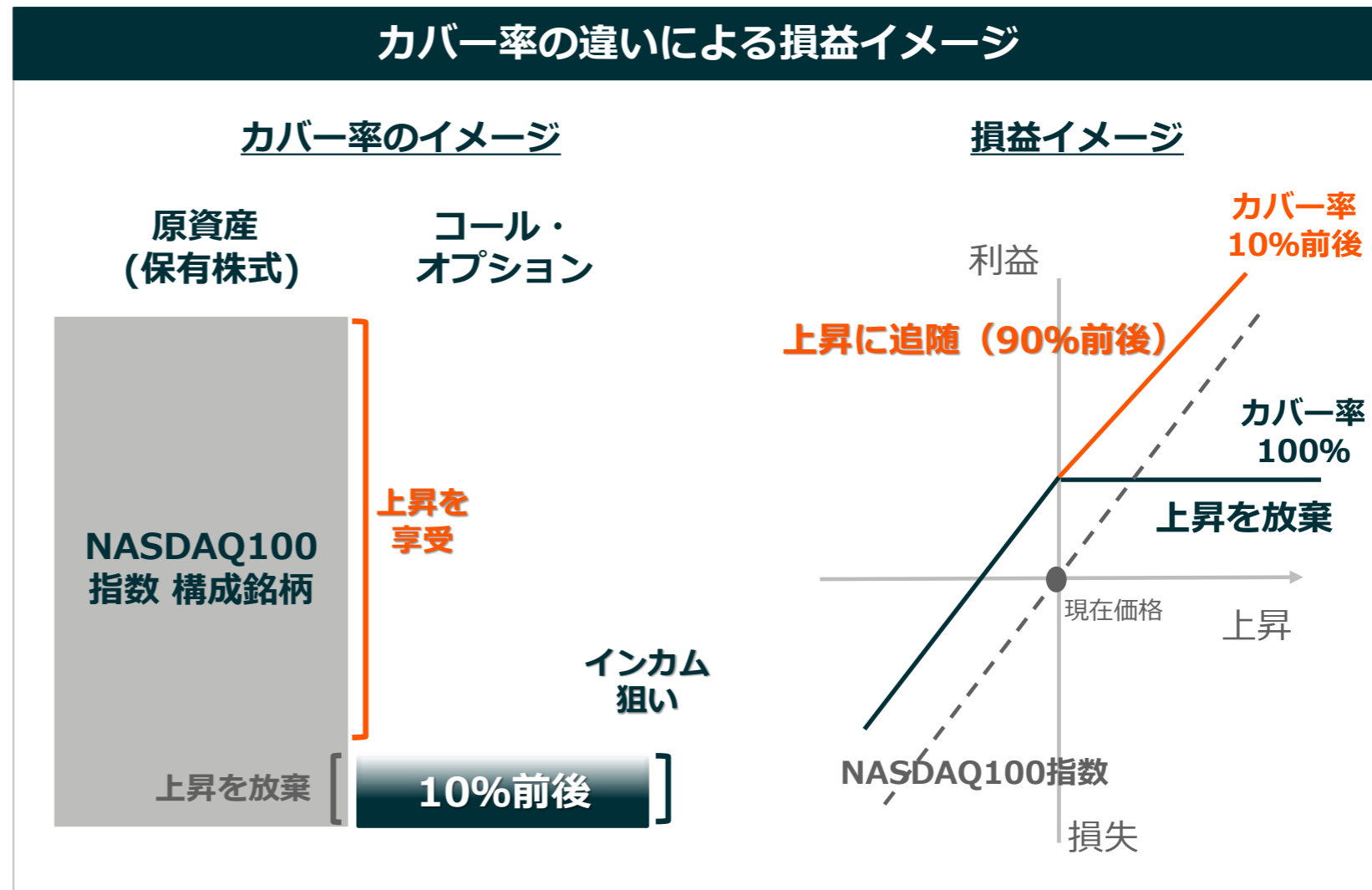
原資産の保有元本に対する  
コール・オプションの売却率

### 当ETFのカバード・コール戦略

年率15%のオプション・プレミアム  
獲得を目指して、毎営業日、  
オプションの売却量を調整

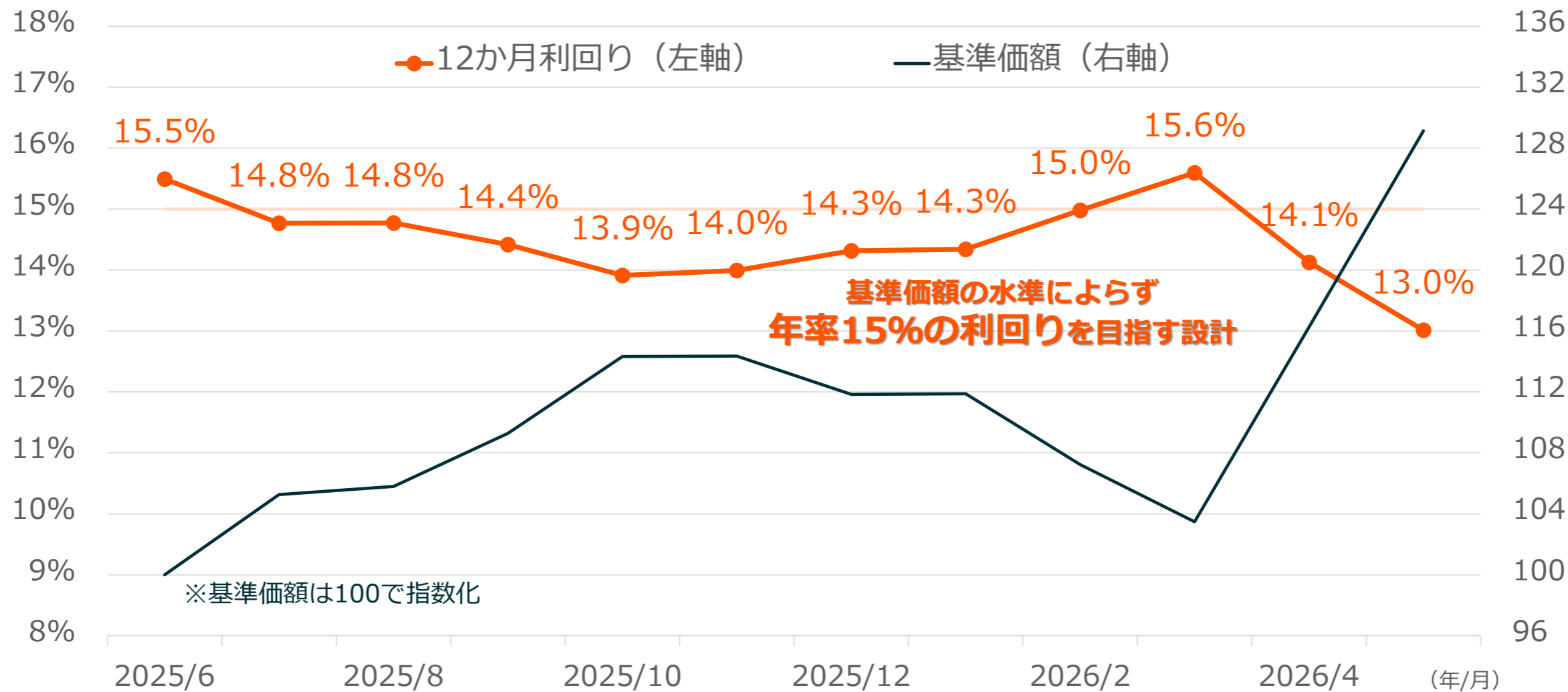
- 原資産 : NASDAQ100指数
- オプション : デイリー
- 売却水準 : ATM

毎営業日のカバー率が  
10%前後に



※上記はイメージです。カバー率は日々変動します。

# 12か月利回りの推移（投資対象ETF）



※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を示唆・保証するものではありません。（注）期間は投資対象ETF：TIGER US Nasdaq 100 Target Daily Covered Call (KS 486290) の12か月利回りが算出可能な2025年6月末から2026年5月末、月末の基準価額で計算。基準価額は始点を100として指数化（出所）BloombergよりGlobal X Japan作成

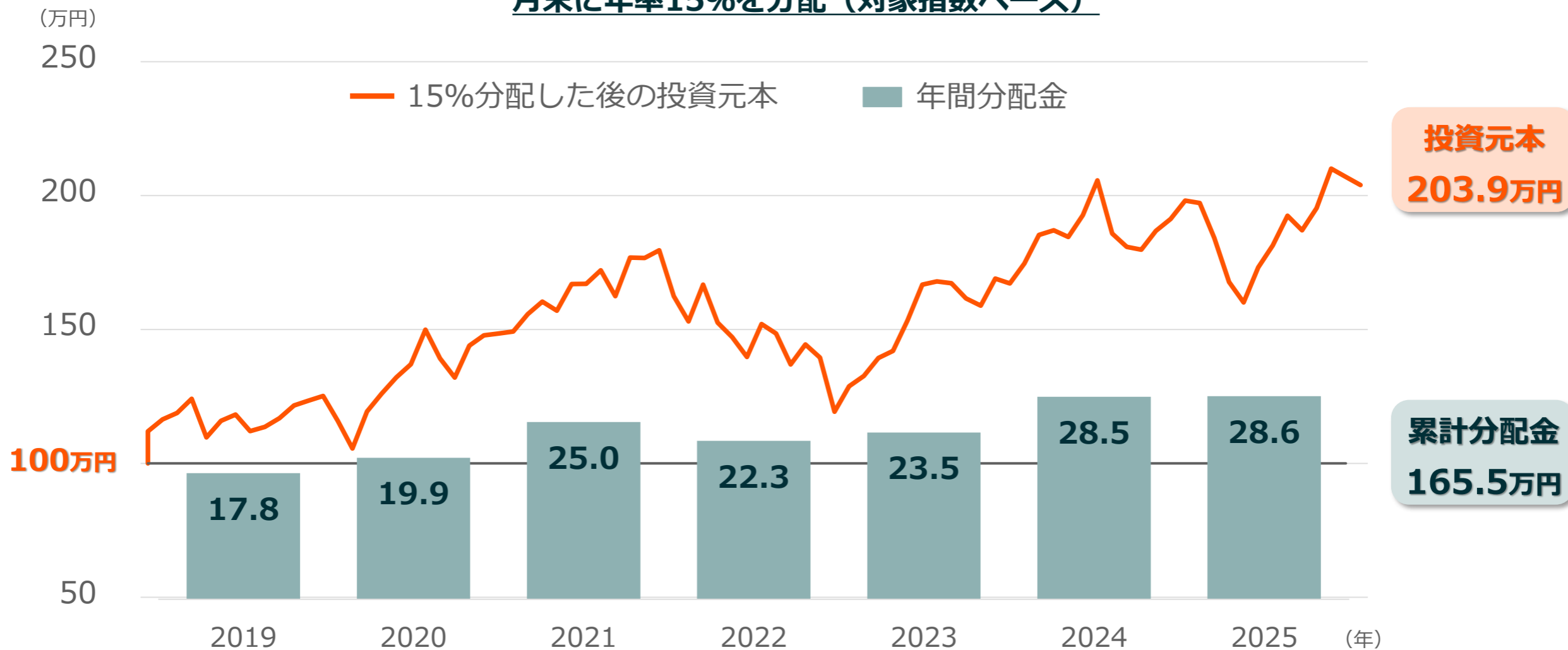
## 分配込みパフォーマンスの推移（対象指数）



※過去のパフォーマンスを示しており、将来の成果を示唆・保証するものではありません。（注）Nasdaq-100 Daily Covered Call Target Premium 15% Indexの算出開始日は2024年4月22日。算出開始日以前の指数に関する情報は全て指数算出会社がバックテストしたデータ。カバー率100%はCboe NASDAQ-100 BuyWrite V2 Indexを使用。期間は当指数バックテスト開始日の2019年1月3日から2026年5月29日の日次、起点を100として指数化（配当込み、米ドル建て、日次）（出所）NASDAQ、BloombergよりGlobal X Japan作成

# 【投資シミュレーション】100万円投資

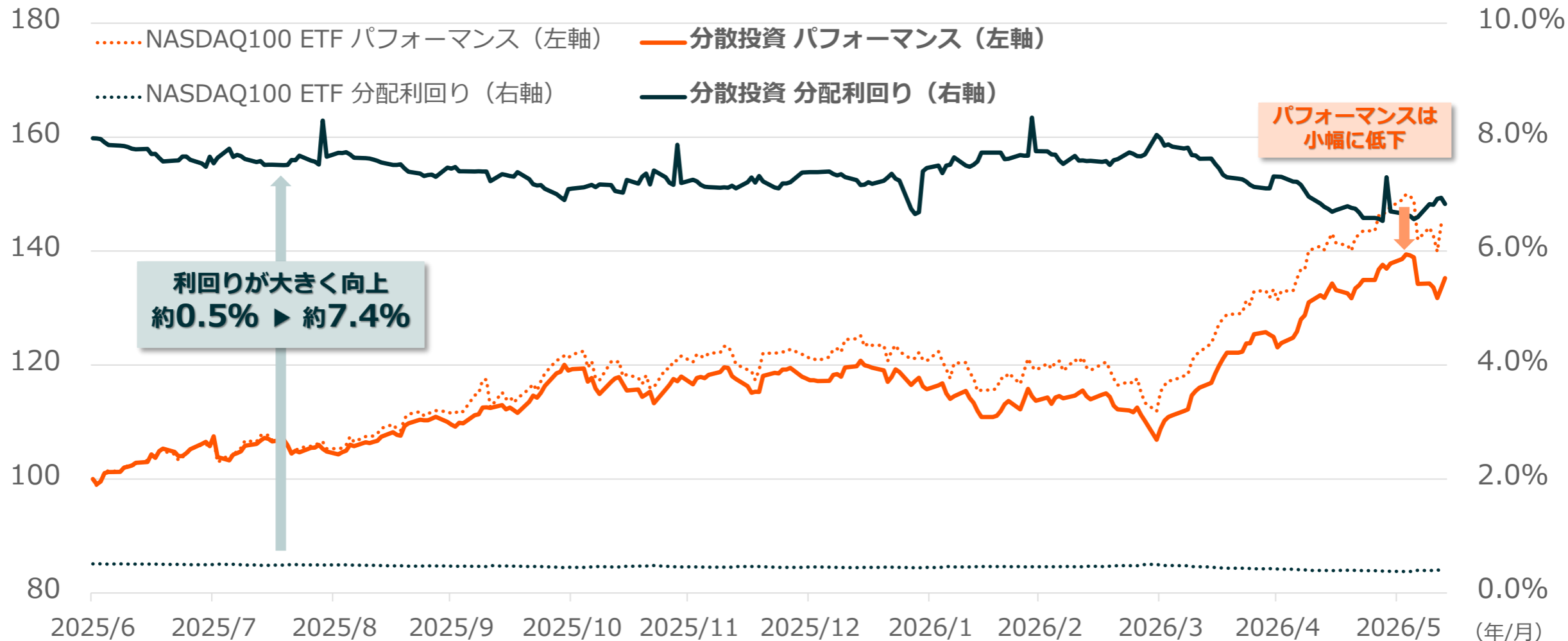
月末に年率15%を分配（対象指数ベース）



※対象指数を円換算して毎月末に年率15%相当の分配金を控除した簡易シミュレーションであり、当ETFのリターンではありません。購入時および分配金受取時の手数料・税金は考慮していません。将来の分配金額を示唆・保証するものではありません。（注）期間は2019年1月3日から2025年末まで、投資元本は2019年1月3日を10,000として月末値で指数化（出所）NASDAQ、BloombergよりGlobal X Japan作成

# 【投資シミュレーション】 利回りの低いNASDAQ100にプラス

【 NASDAQ100 ETF 5割 】 + 【 NASDAQ100・デイリー・カバード・コール ETF 5割 】



※投資対象ETFを円換算した簡易シミュレーションです。購入時および分配金受取時の手数料・税金は考慮していません。将来の分配金額を示唆・保証するものではありません。(注) NASDAQ100はQQQ、NASDAQ100・デイリー・カバード・コールETFは486290 KSを使用。期間は2025年6月30日から2026年6月12日までの日次。パフォーマンスは起点を100として指数化(出所) BloombergよりGlobal X Japan作成

## 本日のまとめ

### グローバルX NASDAQ100・ デイリー・カバード・コール ETF **563A**

「利回りか成長」もう迷わない。日本初のデイリー・カバード・コールETF、誕生



分配利回り15%目標



NASDAQ100指数の上昇に追随

ETF（上場投資信託）だから

全国の証券会社で取引可能

株式と同レベルの機動的売買

一般的に投資信託よりも信託報酬が低い

(億円)

250

200

150

100

50

0

上場から2か月未満で  
純資産総額 **234億円!**

2026/4/21 2026/5/5 2026/5/19 2026/6/2 (年/月/日)

(注) 期間は2026年4月21日から2026年6月15日



# グローバルX 東証上場カバード・コールETF

## ＼ 本日も紹介 ＼

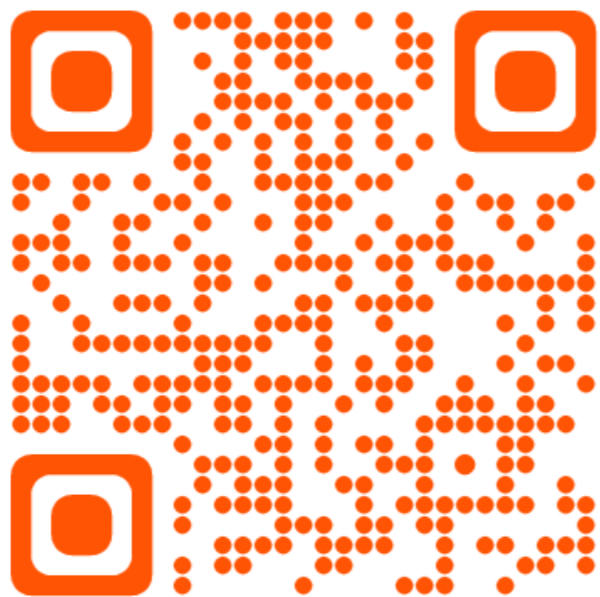
	グローバルX NASDAQ100・ カバード・コール ETF	グローバルX NASDAQ100・ デイリー・ カバード・コール ETF	グローバルX S&P500・ カバード・コール ETF	グローバルX S&P500 (ダイナミックプ ロテクション)	グローバルX 日経225 カバード・コール ETF (プレミアム 再投資型)	グローバルX チャイナテック・ カバード・コール ETF
銘柄コード	2865	563A	2868	379A	2858	576A
上場日	2022年9月30日	2026年4月23日	2022年11月8日	2025年6月24日	2022年7月29日	2026年5月28日
対象指数	Cboe NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index (円換算)	Nasdaq-100 Daily Covered Call Target Premium 15% Index (配当込み、円換算)	Cboe S&P 500 BuyWrite Index (円換算)	S&P 500 Dynamic Covered Call Index (配当込み、円換算)	日経平均カバードコール ATMインデックス (トータルリターン)	なし (アクティブ型)
オプション 戦略	カバー率100% (ATM)	カバー率10%前後 (ATM)	カバー率100% (ATM)	機動的にカバー (3%OTM)	カバー率100% (ATM)	カバー率100% (ATM)
12か月 利回り	9.59%	- (約15%)	8.59%	-	1.35%	- (約16%)
決算日	毎月10日	毎月10日	毎月10日	毎年1,4,7,10月の 各10日	毎年4,10月の各24日	毎月10日
純資産総額	478億円	136億円	75億円	1億円	3億円	-
運用管理 費用	0.6275%程度	0.2775%程度	0.6385%程度	0.11%	0.3025%	0.7775%程度

※将来の分配金額および利回りを示唆・保証するものではありません。(注) 12か月利回りは過去12か月の実績分配金額と直近の基準価額から算出した値、563Aと576Aは投資対象ETFの12か月利回りを記載。2865・563A・2868・576Aの運用管理費用は投資対象ETFの経費率を含む実質的な費用。2026年5月29日時点(出所) Global X Japan

## 【セミナー参加者限定】アンケートのお願い

当セミナーに関する簡単なアンケートにご回答頂いた方 全員に  
**オリジナルデザインのギフトカードをプレゼント!**

※回答完了画面をグローバルXのブース担当者にご提示ください



# ディスクレーム

## <投資リスク>

当動画で紹介したファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「不動産投資信託証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「優先証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「公社債の価格変動（金利リスク・信用リスク）」、「金の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「銀の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「カバードコール戦略の利用に伴うリスク」、「為替リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## <ファンドの費用>

ETFの市場での売買には、証券会社が独自に定める売買委託手数料がかかり、約定金額とは別にご負担いただきます。（取扱会社証券会社ごとに手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません。）

### 投資家が直接的に負担する費用

費用	料率等	費用の内容
取得・購入時手数料	販売会社が定めるものとします。	取得・購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
	なお、グローバルX S&P 先進国キャッシュフロー・トップ100 ETFは、購入に伴い必要となる費用等を賄うため信託財産に繰り入れられる額として、購入の際に100口あたり取得申込受付日の翌営業日の基準価額の0.1%以内（提出日現在は、0.05%）をご負担いただきます。	
信託財産留保額	0~0.2%	換金に伴い必要となる費用を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰り入れられる額です。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を得て額とします。
交換・換金時手数料	販売会社が定めるものとします。	受益権の交換・換金に関する事務等の対価です。

### 投資家が信託財産で間接的に負担する費用

費用	料率等・費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	費用の上限は、年率0.7775%（税込）程度※です。 ※Global X Japanが運用する一般的なETFのうち、最高の料率（資料作成時点）を表示しています。 ETF of ETFsでは、投資対象とするETFの運用管理費用等を別途ご負担いただきます。 その他：信託財産に属する有価証券の貸付けに関する品貸料に55%（税抜50%）以内の率を乗じて得た額
その他の費用	<ul style="list-style-type: none"><li>有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査報酬等を信託財産でご負担いただきます。 ※売買委託手数料などの「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</li><li>受益権の上場にかかる費用および対象指数の商標の使用料（商標使用料）ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。 ※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限等を示すことができません。</li></ul>

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

※また、上場投資信託および上場不動産投資信託は市場価格で取引されており、費用を表示することができません。

※詳しくは、金融商品取引所で取引をされる際にご利用になる証券会社にお尋ねください。

# ディスクレームー

## ● 指数の著作権等について

・ Cboe NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index、 Nasdaq-100 Daily Covered Call Target Premium 15% Index™

Nasdaq®、Cboe NASDAQ-100 BuyWrite V2 Index™、BXNT™、Nasdaq-100 Daily Covered Call Target Premium 15% Index™は、Nasdaq, Inc. (以下、関連会社を含めて「企業」という)の登録商標であり、Global X Japan株式会社の使用のためにライセンス許諾されています。本製品は、その合法性または適合性に関して、企業により何ら見解を示しておりません。本製品は、企業により発行、保証、販売されまたは宣伝しているものではありません。企業は、本製品に関して一切保証せずまた一切責任を負わないものとします。

・ Cboe S&P 500 BuyWrite Index、 S&P 500 Dynamic Covered Call Index

Cboe S&P 500 BuyWrite Index、 S&P 500 Dynamic Covered Call IndexはS&P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「SPDJ」）およびCboe Global Markets, Inc. の商品であり、これの使用ライセンスがGlobal X Japan 株式会社に付与されています。S&P®、S&P 500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx® およびCDX® は、S&P Global, Inc. またはその関連会社（「S&P」）の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。Cboe®は、Cboe Global Markets, Inc. の商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、Global X Japan 株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。グローバルX S&P500・カバード・コール ETF は、SPDJ、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社、またはCboe Global Markets, Inc. によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、Cboe S&P 500 BuyWrite Index のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

・ 日経平均カバードコールATMインデックス（トータルリターン）

「日経平均カバードコールATMインデックス（トータルリターン）」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は「日経平均カバードコールATMインデックス（トータルリターン）」を継続的に公表する義務を負うものではなく、その誤謬、遅延または中断に関して責任を負いません。また、グローバルX 日経225 カバード・コールETF（プレミアム再投資型）について、日本経済新聞社は一切の責任を負うものではありません。

## ● グローバルX NASDAQ100・デイリー・カバード・コール ETFの仕組みに関する留意点

当ファンドは、韓国の証券取引所に上場するファンド（以下「投資対象ファンド」）を通じて、米国株式及びこれに関連するデリバティブ商品に投資を行います。このため、当ファンドでは投資対象ファンドの投資先における課税及び投資対象ファンドからの分配金における課税の影響を受けます。なお、外国税額控除（二重課税調整）が適用された場合には、当該税負担の一部が調整されます。

また、当ファンドの基準価額は課税後の分配金に基づき算出されるため、当該税負担の差異が、課税前ベースで算出される対象指数との比較において、パフォーマンスを押し下げる要因となります。

※外国税額控除（二重課税調整）の適用を受けるには条件がございます。くわしくは、取扱証券会社にお問い合わせください。

## ● 当資料のお取扱いにおけるご注意

当資料は、Global X Japan株式会社が作成した情報提供資料です。ETFを金融商品取引所で売買される場合には、委託会社作成の投資信託説明書（交付目論見書）は交付されません。売買をお申込みになる証券会社に、当該取引の内容についてご確認ください。金融商品取引所における取引価格と基準価額は異なります。金融商品取引所における価格情報等については、売買をお申込みになる証券会社にお問い合わせになるか、ETFが上場する金融商品取引所のウェブサイト等をご覧ください。株式または金銭の拠出により当ファンドの取得（応募、追加設定）をご希望の場合には投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社（指定参加者）よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

ETFは、値動きのある有価証券等に投資しますので、取引価格、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。

投資信託は預貯金とは異なります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、当資料中における運用実績等は参考とする目的で過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみならず実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。また、当資料で掲載した画像等はイメージです。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。当資料でご紹介した企業はあくまでも参考のために掲載したものであり、個別企業の推奨を目的とするものではありません。また、ETFに組入れることを示唆・保証するものではありません。

Global X Japan株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3174号 一般社団法人資産運用業協会会員

## 【株式会社SBI証券からのご注意事項】

本セミナーは投資判断の参考となる情報提供を目的としており、投資結果を保証するものではありません。実際に投資される場合は、ご自身で判断いただきますようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社、および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製、または販売等を行うことは固く禁じます。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。

各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等：株式会社SBI証券（金融商品取引業者、商品先物取引業者）

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、  
一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、  
一般社団法人日本暗号資産等取引業協会